



企画展示

# 戦争と食

～米穀をめぐる統制下の食糧事情～



干した米と麦



防衛食容器

日中戦争が激しさを増す中で、国民の食生活は統制が図られていきます。アジア・太平洋戦争が始まると、主食である米が全国で配給制となりました。その後、米だけに留まらず、食用油、調味料、そして肉や魚類や卵などの生鮮食品といった食卓に並ぶほとんどのものが配給の対象となり、戦局の悪化とともに家庭の食卓は乏しいものとなっていきます。

今回の企画展では、日本人の主食である“米”に焦点を当て、食糧統制により国民の食生活がどのように変化していったのかを探るとともに、当館所蔵の食に関わる実物資料を展示します。



買い出し用のリュックサック



パン焼き器

展示期間：2021年3月13日(土)～7月11日(日)

場所：愛知・名古屋 戦争に関する資料館  
名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室 1階

開館時間：午前10時～午後4時

休館日：月曜日・火曜日(祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)

主催：戦争に関する資料館運営協議会(愛知県と名古屋市が共同で設置)



愛知県庁大津橋分室



「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、県民の皆様から寄せられた、戦争に関する実物資料の展示を行うことにより、戦争体験を次の世代に引き継ぎ、戦争の残した教訓や平和の大切さを県民が学ぶことにより、平和を希求する豊かな心を育み、平和な社会の発展に寄与することを目的としています。

《 展示コーナーのご案内 》 「県民の戦争体験」と「戦争に関わる地域史」を軸とする地域性を重視した展示コーナーを配し、資料を通じて来館者自らが平和や戦争について考えていただく展示としています。

## 2 県民の戦争体験Ⅰ（銃後のくらし）



このコーナーでは、戦時体制下のこの地域における県民の生活や学校教育などの資料を展示しています。戦争が人々の暮らしに及ぼした影響を紹介します。

## 3 県民の戦争体験Ⅱ（軍隊・戦地）



このコーナーでは、県民の軍隊生活や戦場体験などの資料を展示しています。当時の人々にとって軍隊に入ることや戦場に立つことがどのようなものであったかを紹介します。

## 1 戦争に関わる地域史

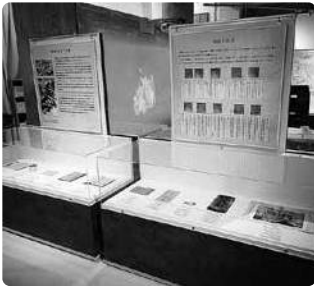
このコーナーでは、名古屋空襲を中心に、戦前の都市化・工業化、戦中の動向など、この地域で起こった出来事の資料を展示しています。



このコーナーでは、戦後改革、戦地からの復員、復興とまちづくりなどの資料を展示しています。終戦後の地域の様子や名古屋の街の変遷を紹介します。

このコーナーでは、定期的に、戦争に関するさまざまなテーマでの企画展示を行います。

## 4 戦後の地域史



## 5 企画コーナー



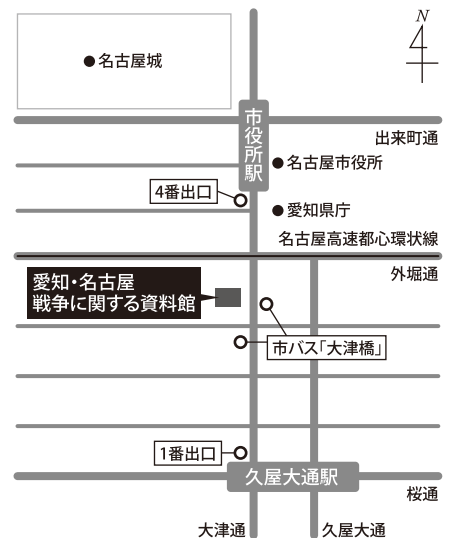
## 平和学習パンフレットができました！

／ふりがながついています！／

当館では、戦後75年事業の一環として、愛知県に住む子どもたちが、この地域で起きた戦争について学習し、戦争の残した教訓や平和の大切さを考えてもらうことを目的として平和学習パンフレットを作成しました。

来館者（希望者）には、無料でお配りしますので、小中高生の皆さんはもちろん大人の方もぜひご覧ください。

〈名称〉愛知・名古屋 私たちのまちにも戦争があった ～平和について考えよう～  
 〈仕様〉B5判、カラー、20ページ（表紙、目次、背表紙含む）



### 【交通案内】

- 地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分
  - 地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
  - 市バス「大津橋」から徒歩約1分
- ※ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

# 愛知・名古屋 戦争に関する資料館

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室 1階  
 TEL : (052)957-3090 FAX : (052)957-3091



愛知・名古屋 戦争に関する資料館 検索 <https://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>